

お知らせ

令和8年度 総会ならびに敬寿会の開催について

水無月をむかえ、いつになく暑さも早くからやってまいりました。

会員の皆様には、ご健勝にお過ごしのことと存じます。

このたび、令和8年度 静岡県立静岡城北高等学校同窓会芙蓉会総会ならびに高26回生敬寿会を令和8年5月10日（日）に開催いたしました。

数年来の会場が工事のため、ホテルアソシア静岡ターミナルを会場に開催いたしました。会場の変更があったにもかかわらず、皆様のご理解とご協力が無事に、開催することができました。ありがとうございました。

ご出席は、ご来賓が7名、敬寿の方66名、一般の方162名で235名でした。



来賓として母校の望月校長先生、教頭の坂本先生、昨年まで校長をお勤めだった渡辺中央図書館長、さらに東京芙蓉会の内田会長様、関西芙蓉会の齋藤会長様を、お迎えすることができました。また、新入会員は2名が参加してくださいました。

敬寿会では、変形行進の曲に合わせて、26回生がステージに登場すると、自然に手拍子が湧き上がりました。さらに、26回生の皆様が「学生時代」の歌をご披露してくださいました。譜面もなく練習の時間もなかったにもかかわらず、声をそろえて歌ってください、会場は大きな拍手につつまれました。



第3部の講演会では、静岡にご縁の深い大沼早苗様から「健康作りのツボと脳活性」と題してお話をさせていただきました。

「健康作り」や「脳活性」の言葉だけでも、親しみやすく惹かれますのですが、

お話の内容もわかりやすく、時折身体を動かしての講演会はあっという間の1時間でした。

先生のおっしゃる動きに戸惑っていると「あれあれ？と動きを悩んでいる時に脳が活性化されているのです。それが大事」と言っていただき、ほっとして、次の動きを真似していました。

当番回の皆様お疲れさまでした。

